

新橋小学校では、子どもたちの夢を育む教育活動を推進しています。十一月の校内人權週間において、「人權週間ハッピーボックス」を実施しました。子どもたちからは、友達にされて嬉しかったこと、友達のすてきなところがたくさん投稿されました。

一ねん すずぎ まな

あさ、いつも、りょうすけさんがせいにむかってあいたつしてとてもステキです。わたしも、げんきにあいたつをしたいと思います。

一ねん さの こはる

わたしは、ぎんじさんにあごがれています。なぜかというところも、ぎんじさんがいるんことをゆずってくれたり、きょうしつをぞうじしてくれたりするからです。

二年 あら木 めい

昼休みにころんじやったときに、みんながともしんぱいしてくれて、ほけんしつにつれていってくれたのでうれしかったです。わたしも、だれかがころんじやったときは、ほけんしつにつれていってあげたいと思いました。

二年 とよ田 さくら

かけ算九九の八のだんがにがてな友だちが、いっぱいれんしゅうをしています。

ほくは、それを見てすごいと思ったので、ほくも、にがてな九九をいっぱいれんしゅうをしたいと思います。

二年 ほりこし ゆい

かえりの会のとときに、ねねかさんと、りつかさんが、毎日お友だちのよいところを見つけてはっぴょうしていています。いなと思いましたが、わたしもお友だちのよいところを、たくさん見つけたいです。

三年 尾上 ひかり

登校中、車が出ようとして動かずに止まっています。けれど、その車の運転手さんが、「どうぞ。」というジェスチャーを手でしてくれました。おかげで早く登校できました。また、車がとまって待っていてくれたので、はん長さんも、安心してみんなを渡してくれました。

三年 片桐 未散

この前、先生にたのまれて

本をはこぼうとしましたが、重くてはこべませんでした。

その時、あやねさんとあやねさんのお姉さんもいっしょにはこんでくれました。こまってるのを見て、すく手伝えるのが、すてきだと思います。

四年 落合 泰士

ほくのクラブは最近、学級目ひょうの一部分「時間を守って」が、よくできていると思います。理由は、休み時間の終わりのチャイムが鳴ると、みんなすぐに教室にもどってくるからです。これからもそうだといいので、ほくも時間を守っていききたいと思います。

四年 稲毛田 優希

ほくは今、鉄ぼうをがんばっています。なぜかというところ、逆上がりや前回りくらいつかできないからです。ほくが練習をしているとき、ときどき友達があげましてくれ、ほくもやる気が出るので、ほくも今度はみんなをあげましたいと思います。

五年 後藤 颯汰

宿泊学習の時、ほくは班長

がちゃんとできるか心配でしたが、班の人たちが助けてくれてうれしかったので、今度はほくが助ける側になりたいです。

五年 鈴木 琉惟

宿泊学習の塩作りのときに、海まで海水を取りに行きました。バケツに入れた海水を運ぶときに、のぞみちゃんが、「大丈夫？交代しようか？」と聞いてくれました。わたしはあまり力がないので、とてもうれしかったです。

五年 上倉 愛莉

最近、美波さん、粋さん、陽彩さんなどさまさまな人が、「一緒に遊ぼう！」なごわたりしに声をかけてくれます。それが、とってもうれしいです。また、一人でいる人に声をかけていたり、進んでトイレのスリッパを並べたりする人もいて、すてきだと思います。わたしもそんな人になりたいです。

六年 古谷 奈々美

学校帰りに教室を出るときに、美里さんと美空さんのあいさつの声が大きく、また

トーンが高くて、とてもすてきだと思います。あいさつをするとき、した人もされた人も気持ちがよくあります。わたしも二人のあいさつを見習って、少しでもあいさつをした自分とあいさつをされた相手が明るい気持ちになれるようにしたいと思います。

六年 石森 隼人

ほくの友達で、すてきなところは、いつも優しく、だれでも仲良しな所です。ほくがいつも学校にいて楽しいのは、こんなみんなが優しいからだと思います。だからほくも、誰でも仲良くしたいと思っています。

六年 石原 光希

清掃の時間に、家庭科室でそうじをしていた妃星さんが、下級生の並び方をほめていたり優しくしていたりする姿を見て、本当にすごいなと思いました。今は、前よりも清掃活動が少なくなっているのですが、下級生に優しく教えたりほめたりなどたくさん接して、関わりを持っていききたいと思います。

